



色とりどりの花が咲き、心地よい季節です。子どもたちと春の自然に触れながら散歩するのが楽しい時期ですね。石神井町さくら保育園の園庭でも子どもたちが花を眺めたり、虫を探したりしています。

今年度の『さくらんぼくらぶ』では園庭あそびを通して遊ぶ楽しさを感じてもらいたいと思っております。九月からは月に一回のふれあいランチを予定しています。詳細は、この「さくらんぼくらぶ便り」でお伝えしていきます。また、保護者の方々とも対話を通して子育ての話をしていきたいと考えておりますので、気兼ねなく、お声掛けください。お待ちしております。



### 『さくらんぼくらぶ』とは…

地域の親子を対象に、園庭あそびや育児相談を行っています。

#### 【開催日】

平日の月～金曜日(園行事により変更あり)

#### 【時間】

10:15～11:30

\*事前の申し込みはいりません



### さくらんぼくらぶコーディネーター



栄養士  
井出 七穂



看護師  
佐々木 優子



園長  
有馬 聡子



主任  
吉國 結加里



主任  
堀家 明美

お気軽にお声掛けください。  
よろしく願いたします。

赤ちゃんと一緒に楽しめるわらべうたをご紹介します。赤ちゃんの時から、かならず名前を呼んであげることは大事なことです。そして名前を呼ばれたら「ハイ」と返事することをあそびながら覚える、この「返事あそび」も大事なあそびです。このわらべうたは、人を意識することや、言葉の受け答えができるようになるための元を育てていきます。赤ちゃんの周りにいる大人が、たくさん誘い掛け、遊んであげたいですね

引用：阿部ヤエ『わらべうた』で子育て 入門編』福音館書店

### 『お返事は？ハイ』



まだ言葉が出ない小さいうちにむりやり返事をさせる必要はありません。「〇〇ちゃん」と大人が呼んで、子どもが振り向いたら「お返事は？ハイ」と大人が返事も言って笑いかけあげます。くり返しやっていると、「ハイ」と大人が返事を言うときのうなずく動作とか、手を挙げたりする動作で答えるようになってきます。

### 『おとしは？ひとつ』

ふりむくようになったら「〇〇ちゃん、おとしは？ひとつ」と指を出して見せます。赤ちゃんは言葉よりも動作が先にできるようになりますから、くり返していると、「ひとつ」と指を出して見せることができるようになります。こうやってくり返しあそんでいるうちに、呼ばれたら返事をする癖が身についていくのです。



名前を呼んで「ハイ」と返事をする。そのやりとりが、あそびであり、大人と子どもの会話でもあり、気持ちの行ったり来たりになって楽しいのですね。

声が出るようになったら「お名前は？」と聞きます。はじめは大人が名前も言ってやって、だんだん自分で答えられるようになってきます。言葉による会話がこうして始まっていきます。



#### キュウリグサ

葉や茎をもむと野菜のキュウリのような匂いがします。水色の小さな花が可愛らしいです。

春の自然を探しながら散歩してみませんか？石神井町さくら保育園では今、こんな草花が見られます。テントウムシ、アリやダンゴムシなどの虫探しを子どもたちとするのも楽しいです。ここにある草花は匂いに特徴があります。どんな匂いがするのか、ぜひ嗅いでみてください。



#### ミカン

小さな白い花からは甘くさわやかな香りが周囲に漂っています。



#### ドクダミ

葉や茎から独特のくさい匂いがするので「毒溜め」と言われていたことから「ドクダミ」に変化したと言われています。